

小野町の 将来を一緒に 考えましょう

小野町では人口減少社
会に対応するため、平成
27年度に「まちづくり
についての考え方」結婚・
出産・子育てについての
考え方「就業形態傾向」の
把握を目的に、15〜40歳
未満の方、直近2年間に
転入・転出された方、町
内事業者の経営主の方か
ら無作為に抽出した方々
と小中学校のお子さんを
持つ保護者の方にアン
ケートを実施しました。

その結果浮かび上がっ
てきた町の課題の検討を
行い、その解決策を盛り
込んだ「小野町まち・ひ
と・しごと創生総合戦略」
を策定し、人口減少対策・
地方創生事業に取り組ん
できました。実施した事
業については、町内外の
各業界の方で構成される
総合戦略推進会議におい
て毎年検証を行い、戦略
の見直しを図っている
ところですが、町の人口減
少の抑制には至らず、平
成30年7月1日現在で
9,999人と1万人を
割り込むこととなりまし
た。

このまま人口減少が進
行すると、各種産業にお
ける担い手不足、教育水
準や行政サービスの質の
低下など、住民生活にさ
まざまな影響が出てくる
ことが予想されます。小
野町が持続・発展してい
くために住民と行政が協
働しながら「オールおの
まち」で一緒に町の将来
について考えましょう。

総合戦略に位置づけ実施した事業（抜粋）

結婚・出産・子育て・教育に楽しみやうれしさを実感できるまちづくり

結婚・出産・育児・ 教育支援	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやか出産妊産婦支援事業 妊産婦の健診費、医療費及び妊産婦健診通院に要する交通費の助成、育児教室や産後うつ予防教室、乳児訪問など ・笑顔とがんばり子育て応援金支給事業 第1子10万円、第2子15万円、第3子以降20万円の応援金を支給 ・子どもの遊び場などの整備 スマイル公園、子どもの笑顔ひろばの整備、子育てサポーターの配置 放課後児童クラブ、放課後子ども教室の整備 ・保育料等の減免 保育園保育料、幼稚園授業料を第2子半額、第3子以降無料
医療体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・診療体制の充実 公立小野町地方総合病院において夜間診療を一部再開



スマイル公園

子育てについて（こちらのアンケート結果を考慮し事業を実施しました）

Q. 出産・子育てををする中で困っている・不足していると感じていること（小中学校の保護者アンケート）

